



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月10日

上場会社名 株式会社ソリトンシステムズ 上場取引所 東  
 コード番号 3040 URL https://www.soliton.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鎌田 信夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 三須 貴夫 TEL 03-5360-3801  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	4,890	24.0	967	220.3	1,017	266.7	726	327.6
2020年12月期第1四半期	3,944	3.5	301	△8.3	277	△12.5	169	△14.7

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 696百万円 (226.4%) 2020年12月期第1四半期 213百万円 (△7.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	39.12	—
2020年12月期第1四半期	8.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	15,489	7,483	48.2
2020年12月期	16,014	7,032	43.8

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 7,466百万円 2020年12月期 7,016百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	5.00	—	7.00	12.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,200	4.5	2,200	17.9	2,150	10.5	1,500	1.1	80.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	19,738,888株	2020年12月期	19,738,888株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	1,229,663株	2020年12月期	1,159,663株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	18,576,892株	2020年12月期 1 Q	18,959,260株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間について、ワクチン接種による新型コロナウイルス感染症の収束への期待とサステイナブル社会の実現に向けた、かなり積極的な公共投資と企業での設備投資への構想と期待が高まりつつあります。しかしながら、コロナウイルスの変異株により感染急拡大の地域があり、また、半導体の供給不足のリスクが顕在化し、世界経済は予断を許さない状況にあります。

この1年、多くの企業で感染症対策を行いながら事業活動を推進すべく、テレワーク、DX化とこれに伴うクラウド化、商談のオンライン化など、NEW NORMALな働き方を導入、急速に活動スタイルが変化しつつあります。その一方、テレワークなどで新たに採用したシステムのセキュリティ対策の弱点と業務オペレーションでの効率性のTuningなど、改善ニーズが増えております。また、当第1四半期は、日本中の小中学校にPCやネットワークを導入する「GIGAスクール構想」の予算が執行されました。このプロジェクトは、2021年3月で一旦、終了しますが、補足すべき物品に関わる案件も多く、今後も地区の事情に合わせたIT投資が必要になる分野と予想されます。

このような環境下、売上高は4,890百万円(前年同期比24.0%増)、営業利益は967百万円(前年同期比220.3%増)、経常利益は1,017百万円(前年同期比266.7%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は726百万円(前年同期比327.6%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

## ① ITセキュリティ事業

売上高は4,601百万円(前年同期比30.3%増)、セグメント利益は1,157百万円(前年同期比129.0%増)となりました。

自社製品/サービスを中心に販売を行い、セグメント売上高と利益は増収増益になりました。「Soliton SecureDesktop」などセキュアなテレワークを実現する製品/サービスの売上が公共部門でも拡大しました。また、前述の「GIGAスクール構想」では、校内ネットワークに安定と安全を確保する「NetAttest EPS」や「NetAttest D3」、有害サイトへのアクセスを防止する「Soliton DNS Guard」の販売が好調でした。

## ② 映像コミュニケーション事業

売上高は243百万円(前年同期比33.0%減)、セグメント利益は17百万円(前年同期比77.9%減)となりました。

前期のようなパブリックセーフティ分野で大型案件(指令台の更改や災害に備えた映像配信システムの販売)がなく、セグメント売上高と利益は減収減益となりました。当第1四半期より、「遠隔臨場」の分野にスマートフォンで高画質な映像を共有する「Zao Cloud View映像配信バック」の販売を開始しました。建設/プラント、アクションなどの現場や災害の状況を高精細な映像で迅速に確認/共有するためのシステムです。当期は、いわゆる、この中継サービスの販売にも注力してまいります。

## ③ Eco 新規事業開発

売上高は45百万円(前年同期比5.0%減)、セグメント損失は47百万円(前年同期はセグメント損失57百万円)となりました。

既に開発済みの人感センサーの販売のほか、新製品の試作品の開発を進めており、セグメント売上高と利益は減収減益となりました。その他、これまで培ったアナログ回路技術をベースにAI分野への研究を進めております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の当社グループの総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて525百万円減少し、15,489百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて306百万円減少し、12,137百万円となりました。これは主に電子記録債権が229百万円、前払費用が108百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて218百万円減少し、3,351百万円となりました。これは主にソフトウェア仮勘定が63百万円増加する一方、繰延税金資産が204百万円、ソフトウェアが77百万円減少したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて869百万円減少し、7,852百万円となりました。これは主に前受収益が138百万円増加する一方、賞与引当金が492百万円、未払法人税等が410百万円、その他が112百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて106百万円減少し、153百万円となりました。これは主に長期未払金が76百万円、長期借入金が25百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部については、前連結会計年度末に比べて451百万円増加し、7,483百万円となりました。これは主に利益剰余金が596百万円増加した一方、自己株式を114百万円取得したこと等によるものであります。なお自己資本比率は48.2%（前連結会計年度末比4.4ポイント増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において2021年2月8日に公表いたしました数値より変更ございません。連結業績予想の修正が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,305	7,228
受取手形及び売掛金	2,516	2,632
電子記録債権	856	626
リース投資資産	79	71
商品及び製品	539	510
仕掛品	58	71
原材料及び貯蔵品	111	113
前払費用	965	856
その他	78	56
貸倒引当金	△65	△29
流動資産合計	12,444	12,137
固定資産		
有形固定資産	1,260	1,253
無形固定資産		
ソフトウェア	353	276
ソフトウェア仮勘定	278	341
その他	14	14
無形固定資産合計	646	633
投資その他の資産		
投資有価証券	121	123
差入保証金	514	509
繰延税金資産	876	672
その他	155	163
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	1,662	1,464
固定資産合計	3,570	3,351
資産合計	16,014	15,489

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	871	957
短期借入金	189	188
リース債務	29	27
未払金	717	672
未払法人税等	540	130
前受収益	5,011	5,150
賞与引当金	709	217
役員賞与引当金	10	-
関係会社整理損失引当金	20	-
その他	619	507
流動負債合計	8,722	7,852
固定負債		
長期借入金	25	-
リース債務	49	43
長期未払金	150	73
その他	34	35
固定負債合計	259	153
負債合計	8,982	8,005
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,326	1,326
資本剰余金	1,401	1,401
利益剰余金	5,418	6,015
自己株式	△1,230	△1,345
株主資本合計	6,916	7,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	13
為替換算調整勘定	88	54
その他の包括利益累計額合計	99	68
非支配株主持分	15	16
純資産合計	7,032	7,483
負債純資産合計	16,014	15,489

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,944	4,890
売上原価	2,179	2,628
売上総利益	1,764	2,262
販売費及び一般管理費	1,462	1,295
営業利益	301	967
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
為替差益	-	50
受取補償金	13	-
助成金収入	-	1
貸倒引当金戻入額	0	-
その他	1	0
営業外収益合計	15	52
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	36	-
貸倒引当金繰入額	-	0
支払手数料	-	1
固定資産除却損	0	-
その他	2	0
営業外費用合計	39	2
経常利益	277	1,017
特別利益		
退職給付制度終了益	2	-
債務免除益	-	30
特別利益合計	2	30
特別損失		
関係会社整理損	-	2
特別損失合計	-	2
税金等調整前四半期純利益	279	1,045
法人税、住民税及び事業税	31	105
法人税等調整額	78	213
法人税等合計	110	318
四半期純利益	169	726
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	169	726

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	169	726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	2
為替換算調整勘定	39	△32
退職給付に係る調整額	14	-
その他の包括利益合計	43	△30
四半期包括利益	213	696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213	695
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日 至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ	映像コミュニケーション	Eco 新規事業開発	
売上高				
外部顧客への売上高	3,532	363	48	3,944
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	0	4	10
計	3,537	364	53	3,955
セグメント利益又は損失 (△)	505	78	△57	526

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	526
全社費用(注)	△224
四半期連結損益計算書の営業利益	301

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ	映像コミュニケーション	Eco 新規事業開発	
売上高				
外部顧客への売上高	4,601	243	45	4,890
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	1	4	8
計	4,602	245	50	4,899
セグメント利益又は損失 (△)	1,157	17	△47	1,127

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,127
全社費用(注)	△160
四半期連結損益計算書の営業利益	967

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。